

支部だより

岩手県支部

秋季善行表彰伝達式の開催



令和三年度秋季善行表彰伝達式を十二月二十三日(木)、釜石市甲子町の地域公民館で開催した。

伝達式は、岩手県支部より岩間支部長・芳賀事務局長・川村理事の三名、受賞者福祉ボランティア甲子ニコニコグループから十四名の会員が出席、芳賀事務局長が司会を兼ねての開会の言葉で始まり、受賞者代表者 熊谷和子様へ令和三年度秋季善行表彰状が岩間支部長から、記念品(盾)が芳賀事務局長より伝達された。岩間支部長が甲子ニコニコグループ会員の皆様の三十五年の長きにわたる福祉ボランティア活動を称え敬意を表し、秋季善行表彰受賞を祝し、お祝いの言葉を申し上げた。

また、受賞者の福祉ボランティア甲子ニコニコグループ代表熊谷和子様



から長年の地域グループ活動が認められて、素晴らしい善行章をいただきましてグループ会員(二十三名)一同感謝申し上げます。これからもニコニコグループ会員一同心して、地域の福祉ボランティア活動に精進して参りますと力強い謝辞を賜り、芳賀事務局長の閉会の言葉で伝達式を閉会した。

記念写真を撮影後、歓談に移り、芳賀事務局長が、日本善行会の概要について紹介・(昭和十二年の創立から現在までの歴史のお話)があった。

引き続き岩間支部長より岩手県支部の組織と事業活動内容等々が語られた。善行会本部においての事業は毎年春季・秋季善行表彰式、長寿善行者ご接見、機関紙明るいニュース(毎月)の発行をしており、全国(北海道から沖縄)七十五支部と連絡協調を図り事業しておりますと支部長・事務局長から親しく語られて有意義な歓談を分かち合い終了した。

受賞者の喜びの声

善行表彰を受けて

宮城県女川町

土井 賢亮

この度、令和三年秋季善行表彰を「公共生活への貢献」という分野で賜りました。

私が活動している「女川町ボランティア友の会」の会長として、引籠り、低所得者への対策で、町行政からの依頼と女川社会福祉協議会との共働で、女川駅前の除草作業を年に二回行い、対象者とともに作業、また、休憩時に生活の様子や近隣

との関わり等の話しを聞きながら和やかに、前向きになつていただけよう心掛けて活動を行っております。また、民生児童委員として、住民生活の安定に気を配り活動しております。

月に一度小中学生の登下校の見守りなど、地域全体一丸となり活動も行っております。

また、町の文化財保護に、先の東日本大震災時には、古文書のレスキューで、多賀城の歴博、東北大学からの多大な援助のもと、町内古文書をデジタル化し、後世に残すことにも努めました。今後も継続し活動してまいりたいと考えております。

最後に善行会の皆様及び関係者の皆様にお礼を申し上げます。

ふる里自慢

福井県支部

福井男の立ち姿

「東尋坊」

矢野 勇

県内のコロナ感染者ゼロが一週間ほど続き、鎮静傾向に向かうのかなあと思つた一月初旬、年来の友人が来福した。久々の再会なのでどこかへご案内をしなければと考えたが、この時期、選択に困つた。

「福井といえば東尋坊」、そこへ案内しよう。聞け

善行表彰を受賞して

静岡県掛川市

掛川市交通安全母の会



この度、令和三年度秋季善行表彰を賜り、心より感謝申し上げます。

掛川市交通安全母の会は、平成元年に発足しました。『交通安全は家庭から』をスローガンに、地道な活動を続けています。現在までに、約一万七千人の新生児に

交通安全を祈願したお祝いの品を贈呈しました。また、平成十二年から毎月七十五歳になられる方へ、交通事故防止の手紙や反射材を送る活動もしており、延べ二万二千人の方々へ手紙を送付しました。

近年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、おしゃべりしながら楽しく活動出来ないのがとても残念です。新生児へ贈る、掛川市公認マスコット茶のみやきんじろうのしおりを、自宅に持ち帰り作らないと間に合わない状況です。

今後も掛川市から悲惨な交通事故が無くなることを願いつつ、活動を継続していきたいと思っています。ありがとうございます。

善行表彰を受賞して

茨城県守谷市

山下登最子



この度、令和三年度秋季善行表彰を賜りまして心より感謝申し上げます。

幼い頃より植物に携わる事で心が安まる事を覚えていました。一輪の花で心を和ませ喜びや感動、そして優しさを感じ取る方は大勢

いらつしやると思います。引越した駅前通りは捨てられたゴミや雑草で大変驚きました。

駅長さんに許可をいただき、早速季節の花や幼い頃の想い出の花木を植えますと、ほっこりとした優しい空間へと変わり手入れの喜びを感じながら十七年程になりました。

夏は午前四時過ぎより手入れを始めます。通りがかりの人達とも挨拶を交し合い、また、駅前改札には季節の花を飾っていますと伝言板にお礼の言葉をいただくようになりました。

これからも健康を兼ねながら楽しんで続けて参ります。ありがとうございます。

ば東尋坊は初めてだという。日本海の塩風で深呼吸吸すればコロナ感染の予防にもなるかもしれないと一人合点する。

東尋坊は、越前加賀海岸国定公園内にあり、国の天然記念物と名勝に指定されている。約一三〇〇万年前にマグマが地表近くまで上昇し、地中の中で冷えて固まり、その過程で五角形や六角形の柱状に形成され、その後の地殻変動によって岩が地表に現れ、波や風によって柔らかい部分が削られたり浸食されたたりして現在の形となったものである。

海岸線に一キロにわたって広がる「輝石安山

岩柱状節理」は、近年の調査研究によると「朝鮮半島の金剛山」、「スカンジナビアのノルウェー西海岸」と世界に三か所しかないと地質学的にも貴重な場所である。

福井の民謡「イッチョライ節」の一節に「東尋坊はよう

とある。日本海の荒波に負けず悠然としている岩が世間の荒波にも負けず敢然と立向う福井男に似ているのだろう。

「東尋坊」の由来は、平安末期、平泉寺(福井県勝山市)の僧であった東尋坊は、怪力を自慢にやりたいた放題の悪行を繰り返して民衆を困らせてい

た。あぐく、覚念という僧と恋仲にあった美しい姫に横恋慕した。ある日、岩場の上で酒宴が開かれ、酒に酔った東尋坊を某僧が断崖から突き落とす。その後四十九日の間、海は大荒れになったという伝説がある。

友人を案内した当日はこの時期、北陸には珍しく雲一つない晴天。善行活動の天からのご褒美かと秘かに感謝しながら東尋坊へと向かった。

断崖絶壁の先端に立つて二十数メートル下の大池という海面を見下ろすと、今にも「東尋坊」に引込まれそうな妙な気分になって、思わず岩にしがみつく。

この東尋坊は自殺の名所としても有名であるが、地元有志が自殺を思いとどませために句碑や看板を設置したり、「救いの公衆電話」に十円硬貨を置いて自殺を思いとどませる活動を続けており、尊い命を救った例も何度かあると聞く。

観光遊覧船に乗り、海上から見上げる柱状絶壁も見事な景観である。老練の船長曰く「岩は落ちることはありませんが、人は時々落ちてくることはあります」との説明に思わずお互い顔を見合す。

日本海の塩風を全身に浴び、思い切り深呼吸して肺の消毒も終えた友人も満足そうであった。

